

平成24年度 第3回地域力創造セミナー

～地域課題の解決を兼ねた外部人材等の定着支援について考える～

人口減少社会の到来や地方分権改革の進展など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成やコミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきております。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

第3回セミナーは、「地域課題の解決を兼ねた外部人材等の定着支援について考える」を全体テーマに、平成23年度地域力創造のための起業者定住促進モデル事業の派遣地域を題材に、外部人材の力を活かした地域活性化の進め方・ポイントについて具体的に考えます。



地域の枠組みづくりの一コマ
(岐阜県中津川市)



モニターツアーの実施の様子
(高知県本山町)

平成24年10月29日(月)・30日(火)の二日間

10月29日(月): 「講演の部」 岐阜県中津川市にぎわいプラザ 地下ホール

10月30日(火): 「現地見学の部」 岐阜県中津川市内

参加費無料

本セミナーの特長

- ★「地域人材ネット」に登録する専門家等が講師となった、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。
- ★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。
- ★名刺交換会、交流会を通じて、講師や受講者間でネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」: 地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネット Web アドレス: <http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

本セミナーの受講の対象者

- 地域づくりを実践・支援する、あるいは関心のある行政職員
- NPO、まちづくり団体等の職員の皆さん
- 地域おこし協力隊員の皆さん

お申込みの方法

- 本セミナー運営事務局「価値総合研究所ホームページ」、または、FAX(03-5205-7922)でお申し込みください。
- ★「講演の部(29日)」の定員は80名、「現地見学の部(30日)」の定員は20名となります。どちらも先着順とさせていただきます。
- ★お申込みの締切は平成24年10月24日(水)17時となります(定員に達した時点でも締切となります)。

第3回セミナーの内容

■講演の部（10月29日（月））

●開会（13:15）

●講演

○リレーセッション（講演）1（13:35～14:35 60分）

「地域課題の解決と地域ビジネスの創出に向けた地域内外の協働の在り方」

講師 千田 良仁 氏（株式会社アイファイ代表取締役）

（平成23年度岐阜県中津川市 派遣）

○リレーセッション（講演）2（14:40～15:40 60分）

「集落の課題解決とスモールビジネス創出をミッションとした一人一人の取組」

講師 斉藤 俊幸 氏（イング総合計画株式会社代表取締役）

（平成23年度高知県本山町・平成22年度秋田県由利本庄市・平成21年度高知県土佐市 派遣）

<休憩>

○分科会（16:00～17:30 90分）

◇分科会A「地域資源を活用した地域おこし協力隊の取り組み」

コーディネーター：千田 良仁 氏

パネリスト：日吉 沙絵子氏（中津川市地域おこし協力隊）

パネリスト：佐藤 正 氏（中津川市）

パネリスト：吉田 絵美 氏（三好市地域おこし協力隊）

パネリスト：上笹 広二 氏（三好市）

パネリスト：東 大史 氏（美作市地域おこし協力隊）

◇分科会B「新たな地域の生業を生み出すプロジェクトの推進」

コーディネーター：斉藤 俊幸 氏

パネリスト：中井 勇介 氏（本山町地域おこし協力隊）

パネリスト：右城 伸 氏（本山町）

●閉会（17:30）

●名刺交換会（17:30～18:00 30分）

●交流会（18:30～20:00 90分）

■現地見学の部（10月30日（火））

●集合・移動（8:30）：中津川駅集合予定

●現地見学（9:45～13:00）

・千田アドバイザー、地域おこし協力隊員、市担当者から解説を受けながら、中津川市の外部人材が活動している地域をマイクロバスで回ります。また、地域の方々との意見交換等も予定しています。

・昼食は現地で食べていただく予定です（費用は自己負担）

●解散予定（14:30）：中津川駅解散予定

※事情によりプログラムの一部を変更する場合があります。

※「現地見学の部」だけの参加はご遠慮ください。

※交流会参加費は3,500円となります（参加費は当日交流会場にて集金いたします）

申込先

【お申し込み先：事務局】

株式会社価値総合研究所 地域力創造セミナー係

担当：八木、目黒

TEL：03-5205-7901 FAX：03-5205-7922

E-Mail：seminar@vmi.co.jp

【お問い合わせ先：主催者】

総務省地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

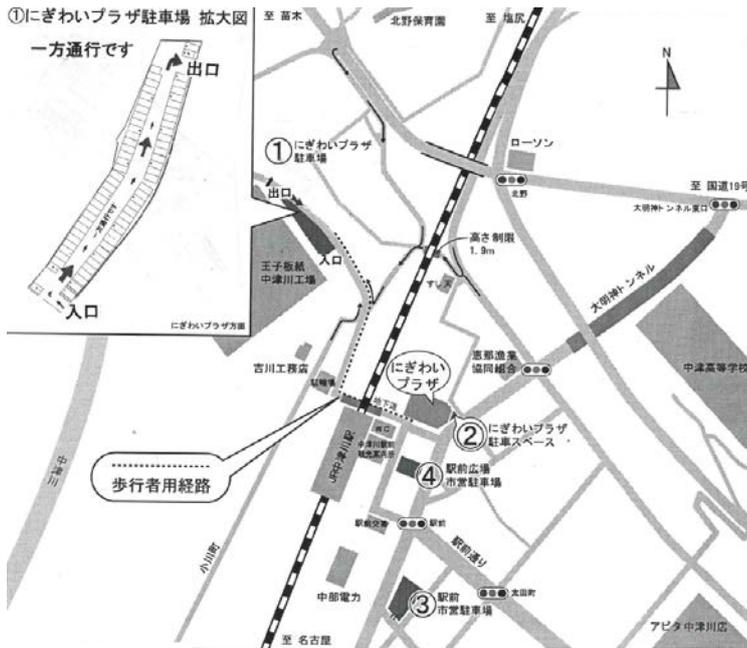
担当：斉藤地域支援専門官、高橋係長、宇宿

電話：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537

メール：chiikikasseika1@soumu.go.jp

価値総合研究所ホームページからのお申し込みはこちらから
<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/chiikiryouku3.html>

セミナー会場（中津川市にぎわいプラザ）までのアクセス



中津川市にぎわいプラザ 地下ホール

岐阜県中津川市栄町1番1号

TEL : 0573-66-1111 (代表)

<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/wiki/%E3%81%AB%E3%81%8E%E3%82%8F%E3%81%84%E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%B6>

◆鉄道利用

JR名古屋駅から中央本線中津川駅(約1時間30分)下車、駅前。

◆車利用

中央自動車中津川インターチェンジから国道19号線を長野県方面に5.0kmほど直進し「地藏堂」交差点を左折。1kmほど直進し「大明神トンネル東口」を左折。

※駐車場には限りがございますので予めご了承ください。

申し込み欄 (FAX申込み用) FAX番号: 03-5205-7922

お名前 (ふりがな)			
E-mail アドレス			
電話番号			
携帯電話番号※			
ご所属		(所属名)	
		(部署名) (役職名)	
		(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数) 年	
地域おこし協力隊の状況		①制度を知らない、②導入を考えている、③導入1年目、④導入2年目、 ⑤導入3年目、⑥不明 (いずれかにひとつに○を付けてください)	
参加者名簿へのお名前等の記載		可 ・ 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です	
参加区分	分科会	分科会A	分科会B
	交流会	参加	不参加
	現地見学	参加	不参加
講師にお聞きしたいことがございましたらご記入ください		講師名: ご質問:	

※複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

※本セミナーへの参加は先着順となります。

※参加区分は、分科会、交流会、現地見学それぞれについて、どちらか一方に○を付けてください。

※現地見学のみ参加はご遠慮ください。

※交流会参加費は3,500円となります(参加費は当日交流会場にて集金いたします)。

※現地見学を希望される方は、携帯電話の番号を必ずご記入ください。

平成24年度 第3回 地域力創造セミナー講師紹介

プログラム	氏名		実績等
リレーセッション1	千田 良仁 (せんだ よしひと)		<p>株式会社アイファイ 代表取締役 (平成23年度岐阜県中津川市派遣)</p> <p>地域に眠っている地域資源を「専門家」や「余所者(よそもの)」の視点で発掘・可視化し、地域内外のヒト・モノ・カネとのコーディネートを通じて、地域に「生業(なりわい)」を創出。内発型の持続可能な地域活性化を支援している。</p> <p>甲賀市の「都市農村交流推進事業」では、グリーンツーリズムを始めとする都市農山村交流ビジネスの構築を支援し、高島市の「シカ肉の流通事業化支援事業」では、品質や管理方法の検討・販路開拓・メディアを通じた情報発信などを支援している。</p> <p>平成23年度には、地域力創造アドバイザーとして岐阜県中津川市加子母地区の伝統的な農産品を生かした商品開発と試作を行い、首都圏でテストマーケティングと販路づくりを行った。平成24年度は兵庫県洲本市を担当し、空き家を資源とした地域づくりを展開している。</p>
リレーセッション2	斉藤 俊幸 (さいとう としゆき)		<p>イング総合計画株式会社 代表取締役 (平成23年度高知県本山町・平成22年度秋田県由利本庄市・平成21年度高知県土佐市 派遣)</p> <p>神奈川県横須賀市のまちなか研究室「追浜こみゆに亭」に日本で初めて商店街ワイナリーを設立し、その収益で自立した地域貢献活動拠点づくりを行う。平成16年からは熊本県荒尾市の地域再生マネージャーとして約2年半商店街に住みながら、まちなか研究室「青研」等の拠点に食を通じた雇用と社会貢献活動の受け皿づくりを行った。特に高齢者が孤立している3か所にそれぞれ店舗を置き、歩いて通える「徒歩圏内マーケット」を形成しながら、地域にお金が循環する仕組みを構築。やる気のある担い手育成も図ったことで年間売上は1億円近くにまでなっている。</p> <p>平成21年度は地域力創造アドバイザーとして高知県土佐市で『土佐市いいものブランド化支援』に取り組み、平成23年度は高知県本山町で観光サービス、農産加工、小規模酒造などのスモールビジネスづくりを行い、地域にお金が循環する仕組みを構築。やる気のある担い手育成も図った。買物難民の存在を日本で初めて問題提起した熊本県荒尾市地域再生事業は地域づくり総務大臣表彰を受賞。</p>

平成23年度 地域力創造のための起業者定住モデル事業 派遣地域紹介

地域名	取組概要
岐阜県中津川市	<p>なかつがわ山村文化創造プロジェクト</p> <p>地域の自然や歴史文化を活かした特産品・加工品の開発と、地域の人々が自立的かつ持続的に生活を営むことができるよう、「地域内資源循環」、「市場開拓・拡大」、「交流」の3つを基軸とした持続可能な生活スタイルとビジネスモデル構築に取り組みすることで、若者の呼び込みと定着を目指した。</p> <p>本事業により、地域おこし協力隊員を中心とした地区の人材・組織の連携が強化されるとともに、特産品開発、販路開拓、情報の発信が進展した。また、協力隊員の技術習得が進み、役割が明確化して起業マインドが向上した。</p>
高知県本山町	<p>本山町コミュニティビジネス定住促進事業</p> <p>吉野川源流域の深い森林を守り育てる林業と両立できる兼業ビジネスとして、付加価値の高い農産加工、酒類製造、観光ポテンシャルを活用したサービス産業の創出に取り組みすることで、地域資源の活用と、地域おこし協力隊員と地域住民との協働による雇用創造と定住促進を目指した。</p> <p>本事業により、試験、免許修得、設備づくり等を積極的に実施され、起業・ビジネス化に向けたプロセスが進展した。この結果、多くの隊員が3年経過後の起業・定住意向を表明した。</p>